

## 第6回講演会「AIの未来。キカイの未来」

〔協賛(予定)〕:電気学会東海支部, 精密工学会東海支部, 自動車技術会中部支部, 計測自動制御学会中部支部,  
日本材料学会東海支部, 日本設計工学会東海支部, 日本塑性加工学会東海支部, 人工知能学会,  
情報処理学会東海支部

後援: NITech AI 研究センター

1. 開催日: 2018年11月14日 水曜日

2. 会場: 名古屋工業大学4号館ホール

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

JR 東海 中央本線鶴舞駅下車 名大病院口から東へ約 600m

<https://www.nitech.ac.jp/access/>

3. 趣旨:

日本機械学会東海支部では、ほぼ毎年秋に講演会を開催しています。今年は、人工知能(AI)をキーワードに2名の講師をお迎えし、将棋 AI ソフトの開発と AI の今後の発展・方向性および将棋代指しロボットの開発と今後の AI のフィジカルデバイスについての取り組みについて、ご講演いただきます。ものづくりの現場においても、AI を始めとしたデジタル戦略が必要とされており、それにより、それぞれの分野において、これまでにない大きな変革を期待されています。

4. 題目・講師:

15:00~15:05 **開会の挨拶と講師の紹介** (日本機械学会東海支部 支部長)

15:05~15:55 **講演1:**

「名人」を超えた人工知能はどこへいくのか? 将棋AIソフト「PONANZA」の開発と今後

講師: 愛知学院大学特任准教授 山本一成 氏

16:00~16:50 **講演2:**

「PONANZA」の「手」! 将棋代指しロボット「電王手一二さん」の開発と今後

講師: 株式会社デンソーウェーブ 澤田洋祐 氏

17:00~17:30 **デモ対局**

「PONANZA」+「電王手一二さん」 VS 名工大将棋部

17:30~17:35 **閉会の挨拶** (日本機械学会東海支部 担当)

5. 定員: 150名

6. 申込締切: 2018年10月15日 (月)

7. 参加登録費: <事前振込> 会員 2000 円, 会員外 3,000 円, 学生員 無料, 一般学生 1,000 円  
<当日支払いは+1,000 円>

8. 企画幹事: トヨタ自動車株式会社 平野 宗弘, 名古屋工業大学 西田 政弘

9. 申込先: 右記Web サイトからお申込下さい。 (<http://www.jsme.or.jp/tk/>)

10. 問合せ先: 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学工学部機械工学教室内  
日本機械学会東海支部

電話・FAX (052)789-4494, E-mail: [tokaim@nuem.nagoya-u.ac.jp](mailto:tokaim@nuem.nagoya-u.ac.jp)